

科目名	建築法規 3							年度	2026
英語科目名	Building Codes and Regulations 3							学期	後期
学科・学年	建築学科 3年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	杉浦 文美	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		

**【科目の目的】**

この科目では、建築法規の講義科目を復習すると共に、建築の実例の学習を通して建築法規と建築物の関連性を理解し、一級建築士学科試験を視野に入れたより高度な建築法規の知識を習得することを学習の目的とする。

**【科目の概要】**

- ・建築基準法及び関連法令についてより深い理解を得るため、基礎的知識を復習し発展的な内容を解説する。
- ・建築関連法令がどのように現実の建築物の計画に影響を与えているか事例を紹介する。

**【到達目標】**

- 建築関連法規の基本的事項を理解する。
- 各種法規により成立している建築事例を理解する。
- 建築事例を法的な成立根拠をもとに、論述することができる。

**【授業の注意点】**

- ・テキストと配布資料をよく理解し、講義ノートに要点を整理すること。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	建築関連法規の基本的事項をよく理解し、さらに独自に調べ深く学んでいる	建築関連法規の基本的事項をよく理解している	建築関連法規の基本的事項を理解している	建築関連法規の基本的事項を理解していない部分がある	建築関連法規の基本的事項を理解していない部分が多々ある
到達目標 B	各種法規で成立している建築事例を理解し、さらに独自に調べ深く学んでいる	各種法規で成立している建築事例をよく理解している	各種法規で成立している建築事例を理解している	各種法規で成立している建築事例を理解していない部分がある	各種法規で成立している建築事例を理解していない部分が多々ある
到達目標 C	建築事例を法的な成立根拠をもとによく論述でき、さらに独自に調べ深く学んでいる	建築事例を法的な成立根拠をもとによく論述できる	建築事例を法的な成立根拠をもとに論述できる	建築事例を法的な成立根拠をもとに論述できない部分がある	建築事例を法的な成立根拠をもとに論述できない部分が多々ある
到達目標 D					
到達目標 E					

**【教科書】**

授業中に資料を配布する

**【参考資料】**

授業中に資料を配布する

**【成績の評価方法・評価基準】**

小テスト、期末テストにより評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		建築法規 3			年度	2026
英語表記		Building Codes and Regulations 3			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	イントロダクション	授業内容の理解	1 スケジュールの説明	授業スケジュールの理解	1	
			2 授業内容の説明	授業内容の理解		
2		集団規定の理解	1 用途地域制などの説明	用途地域制など法規の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
3		集団規定の理解	1 形態制限などの説明	形態制限など法規の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
4		防火規定の理解	1 防火規定の説明	防火規定など法規の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
5	建築基準法と建築	避難規定の理解	1 避難規定の説明	避難規定など法規の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
6		居室規定の理解	1 居室規定の説明	居室規定など法規の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
7		構造規定の理解	1 構造規定の説明	構造規定など法規の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
8		用語に関する理解	1 用語に関する説明	用語など法規の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
9		確認申請に関する理解	1 確認申請に関する説明	確認申請など法規の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
10	バリアフリー法と建築	バリアフリー法と建築についての理解	1 バリアフリー法の説明	バリアフリー法の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
11	緑化関連法と建築	緑化関連法と建築についての理解	1 緑化関連法の説明	緑化関連法の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
12	景観法と建築	景観法と建築についての理解	1 景観法の説明	景観法の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
13	環境省エネと建築	環境省エネと建築についての理解	1 環境省エネ法の説明	環境省エネ法の基礎知識の理解	1	
			2 事例の説明	事例の理解		
14	まとめ	まとめ	1 まとめ	期末レポート対策	1	
			2 レポート課題の説明	レポート課題の理解		
15	期末試験	期末試験	1 期末レポート	期末レポート提出	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等